

船舶事故等調査報告書

平成22年1月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009仙第83号	
事故等種類	運航阻害	
発生日時	平成21年6月25日 10時55分ごろ	
発生場所	山形県酒田市 飛島港南防波堤灯台から真方位310°60m付近 (概位 北緯39°11.1′ 東経139°33.0′)	
事故等調査の経過	平成21年8月4日、本インシデントの調査を担当する主管調査官(仙台事務所)を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	旅客船 ニューとびしま、223トン	
船種船名、総トン数	120066、山形県酒田市	
船舶番号、船舶所有者等	機関長、四級海技士(機関)	
乗組員等に関する情報	なし	
死傷者等	左舷主機の燃料加減装置のリンク機構の構成部品である案内管ねじ(以下「案内管ねじ」という。)折損	
損傷	本船は、船長及び機関長ほか3人が乗り組み、乗客62人を乗せ、山形県酒田港を出港し、同県飛島の飛島漁港勝浦地区に入航中、平成21年6月25日10時55分ごろ左舷主機が停止した。 船長は、右舷主機のみで着岸することが困難なことから引船を手配し、本船は、引船及び応援の漁船の支援を得て飛島漁港勝浦地区の岸壁に着岸した。 本船は、左舷主機を点検した結果、案内管ねじが折損しており、溶接によって応急修理された。 本船は、船舶検査官の検査を受けて運航を続け、左舷主機の案内管ねじは、平成21年6月29日新替えされた。	
事故等の経過	気象：天気 晴れ、風向 西南西、風力 2	
気象・海象	乗組員等の関与	なし
分析	船体・機関等の関与	あり
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、左舷主機の案内管ねじが折損して左舷主機が操縦できなくなったものと考えられる。 左舷主機の案内管ねじは、経年使用されて材料が金属疲労したことにより折損したものと考えられる。
	原因	本インシデントは、本船が飛島漁港勝浦地区に入航中、左舷主機の案内管ねじが折損したため、左舷主機が操縦できなくなったことにより発生したものと考えられる。